令和８年度東北中学校体育大会

# 第 63 回東北中学校スキー大会要項

**アルペン・クロスカントリー競技**

**１　目　的**　この大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り、心身共に健康な中学生を育成するとともに、中学校生徒相互の親睦を図るものである。

**２　主　催**　東北中学校体育連盟　(公財)全日本スキー連盟東北ブロック連合　福島県教育委員会　金山町教育委員会　南会津町教育委員会

**３　後　援**　東北地区中学校長会　福島県中学校長会　青森県教育委員会　岩手県教育委員会　宮城県教育委員会　秋田県教育委員会　山形県教育委員会　(公財)福島県スポーツ協会　金山町　南会津町　共同通信社仙台支社

**４　主　管**　福島県中学校体育連盟　福島県スキー連盟　会津地区中学校体育連盟

**５　会　期**　令和９年１月 23 日（土）～24 日（日）　アルペン・クロスカントリー競技

【日程】

| | アルペン競技<br>開始時刻・内容・会場 | クロスカントリー競技<br>開始時刻・内容・会場 |
|---|---|---|
| 23 日<br>（土） | 9:30 女子ｼﾞｬｲｱﾝﾄｽﾗﾛｰﾑ　終了後男子<br>（フェアリーランドかねやまスキー場） | 10:00 女子 3km フリー<br>11:00 男子 5km フリー<br>（伊南クロスカントリーコース） |
| 24 日<br>（日） | 9:30 女子スラローム　終了後男子<br>（フェアリーランドかねやまスキー場） | 10:00 女子 3km クラシカル<br>11:00 男子 5km クラシカル<br>（伊南クロスカントリーコース） |

※閉会式は行わない。表彰は種目毎に競技終了約１時間後に各会場で行う。

**６　会　場**　【アルペン競技会場】

フェアリーランドかねやまスキー場

〒968-0012　福島県大沼郡金山町小栗山上村字 2339

TEL0241-54-2022

【クロスカントリー競技会場】

伊南クロスカントリーコース

〒967-0501　福島県南会津郡南会津町古町千苅（電話無し）

**７　競技種目**　男　子　アルペン種目：ジャイアントスラローム、 スラローム

ノルディック種目：クロスカントリー（５㎞クラシカル・５㎞フリー）

女　子　アルペン種目：ジャイアントスラローム、 スラローム

ノルディック種目：クロスカントリー（３㎞クラシカル・３㎞フリー）

**８　参加資格**　（１）学校教育法第１条に定める中学校※に在籍し、各県中学校体育連盟加盟校に在籍する生徒で、競技要項により大会参加資格を得、校長が参加を認めた者。

※本連盟では、「中学校」とは中学校、義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程又は特別支援学校の中学部とする。

（２）同一年度の参加者は、全種目を通じて１種目とする。

ただし、スキー、スケート、アイスホッケー、駅伝については、特例として兼ねることを認める。

（３）拠点校部活動の参加

現行の（公財）日本中学校体育連盟「全国中学校体育大会拠点校部活動参加規程」の範囲内を原則とし、各県中学校体育連盟に承認され、東北大会出場権を得たチームについては参加を認める。

（４）過年齢生徒の参加については、体力的、技術的要因が大きく関わると考え、満 16 歳に達する年度まで出場できるものとする。

（５）参加資格の特例（各種学校等）
①学校教育法第 134 条の各種学校（１条校以外）に在籍し、各県中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
②参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。
ア　東北大会の参加を認める条件
（ア）東北中学校体育連盟の目的及び長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
（イ）生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。
（ウ）参加を希望する学校は、運動部活動が学校教育の一環として、日常継続的に当該顧問教員の指導のもとに、適切に行われていること。
イ　東北大会に参加した場合に守るべき条件
（ア）東北大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
（イ）東北大会参加に際しては、責任ある当該校校長・教員・部活動指導員が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
（ウ）大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

（６）参加資格の特例（地域クラブ活動に所属する中学生）※認定地域クラブ活動を含む
①地域クラブ活動に所属し、各県中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
②東北大会に参加を希望する地域クラブ活動は以下の条件を具備すること。
ア 東北大会の参加を認める条件
（ア）東北中学校体育連盟の目的及び長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
（イ）生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している（中学校に在籍している生徒であること）。
（ウ）地域クラブ活動にあっては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに、適切に行われていること。
（エ）『学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン』（令和４年 12 月 27 日　スポーツ庁・文化庁）の「Ⅱ　新たな地域クラブ活動」及び『部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン』（令和７年 12 月　文部科学省）を遵守していること。
（オ）当該競技を管轄する中央競技団体もしくは各県競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で各県中学校体育連盟に登録していること。
（カ）各県における予選会となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。
（キ）地域クラブ活動で全国中学校体育大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。
イ 東北大会に参加した場合に守るべき条件
（ア）東北大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
（イ）東北大会参加に際して、地域クラブ活動においては、責任ある代表（指導）者が生徒を引率・監督すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
（ウ）東北大会開催に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。
（エ）団体競技（種目）における地域クラブ活動名での出場は１チームのみとする（複数のチームの参加はできない）。
ウ チーム編成の条件（東北中体連独自の取決め）
団体競技（種目）に参加する際は、同一県内中学校に在籍する選手でチームを編成することとし、県境を越えたチーム編成は認めない。
エ 参加を認めない場合
本大会参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合は参加を認めない。
※１ この特例は、令和５年４月１日より適用する。
※２ 上記特例については、専門部ごとに大会参加に関する細則を加えることができる。
※３ 上記特例については、今後も検討を続けていく。

**９ 引率者及び監督等**

（１）学校においては、引率責任者及び監督は出場校の校長・教員（非常勤は除く）・部活動指導員とする。ただし、部活動指導員は教育委員会設置要綱のもと、以下の条件を満たしていなければならない。また、中学校体育連盟が主催する大会（予選を含む）で登録できる学校は１校のみであること。

① 満 20 歳以上であること。
② 主催者からの要望があった場合、大会運営に協力する姿勢があること。
③ 次のいずれかに当てはまる者とする。
ア 教育職員免許法に基づく免許を有する者。
イ （公財）日本スポーツ協会公認スポーツ指導資格を有する者。
ウ 自治体（含む教育委員会）、体育（スポーツ）協会、中学校体育連盟のいずれかが主催する研修会を受講している者。
※ここでいう「部活動指導員」は、学校教育法施行規則第７８条の２に示されている者であり、学校設置者により任用されている者をいう。

（２）外部・校外コーチは、校長が認めた者とする。
※外部コーチ…校長が学校部活動の指導者として承認した者で、日常的に学校部活動の指導に当たっている者。
※校外コーチ…クラブ・道場などの指導にあたっている者。

（３）スキーの外部指導者は、同一人が複数校の外部指導者を兼ねることは差し支えない。

（４）本大会に出場するチーム・選手の引率者・監督・コーチ・トレーナー等は、運動部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校設置者から懲戒処罰を受けていない者であることとする。また、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。また、地域クラブ活動においても指導者に暴力等がないことを代表者が確認して、大会申込書を作成すること。何らかの形で虚偽や暴力等の事実が判明した場合は参加を認めない。

（５）当該校に部活動がない個人種目については別紙「東北中学校体育大会引率・監督細則」に基づき特例を認める。（引率・監督者の特例報告書が必要）
※引率・監督者の特例報告書は、申込と同時に提出すること。

（６）学校において、引率・監督について東北大会開催基準や同引率細則にあてはまらない状況がある場合は所属県中体連が大会実行委員会へ相談すること。

**10 参加数** （１）参加人数

| 県別 | 男子 | 女子 |
|---|---|---|
| 開催県 | 各種目 15 名以内 | 各種目 10 名以内 |
| その他の県 | 各種目 10 名以内 | 各種目８名以内 |

（２）シード方法

＜ノルディック＞

| シード・人数 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 第１シード | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 | 2 | 2 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| 第２シード | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 | 2 | 2 | 3 | 3 | 3 | 3 | 4 |
| 第３シード | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 | 2 | 2 | 3 | 3 | 3 | 3 | 4 | 4 |
| 第４シード | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 | 2 | 2 | 3 | 3 | 3 | 3 | 4 | 4 | 4 |

＜アルペン＞

| シード・人数 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 第１シード | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 | 2 | 2 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| 第２シード | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 | 2 | 2 | 3 | 3 | 3 | 3 | 4 |
| 第３シード | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 | 2 | 2 | 3 | 3 | 3 | 3 | 4 | 4 |
| 第４シード | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 2 | 2 | 2 | 3 | 3 | 3 | 3 | 4 | 4 | 4 |

**11 競技規則** （１）（公財）全日本スキー連盟競技規則最新版による。ただし、本大会要項に定めるものを優先とする。

（２）クロスカントリー競技について、男子はクラシカル走法とフリー走法（共に５㎞）、女子はクラシカル走法とフリー走法（共に３㎞）とする。

（３）クロスカントリー競技、スペシャルジャンプ・ノルディックコンバインド競技、アルペン競技を同一選手が兼ねることはできない。

（４）男女アルペン競技は、２本目への出場を制限することもある。

（５）アルペン競技出場者は全日本公認大会につき、競技者管理登録をしていることが望ましい。

（６）本大会出場選手が、県名を示すワッペン（記章）をレ-シングス-ツにつける場合は、次の通りとする。
①ワッペン表記は漢字とし、県名のみとする。
②生地は白色のみとし、字の色は黒もしくは県カラ-とする。
③ワッペンのサイズは縦６cm、横 12cm 以内とする。
④一人１枚とする。

**12　表彰**　個人種目は１位～８位に賞状を授与する。

**13　参加料**　（１）　参加生徒一人 2,000 円とする。
（２）　コース整備費一人 500 円とする。
（３）　参加料とコース整備費、宿泊費、弁当代は、令和９年１月 19 日（火）14：00 までに、旅行業者が指定する口座に振り込むこと。
※振込先については別紙の宿泊要項参照。
（４）参加申込後の出場辞退や欠場の場合における参加料の返金は行わない。

**14　参加申込**　（１）申込期限
①ノルディック種目（クロスカントリー競技）：令和９年１月 14 日（木）様式職印等押印デ-タ必着
②アルペン種目：令和９年１月 14 日（木）様式職印等押印デ-タ必着
※各県一括して申込期限までに、下記アドレスに送信する。
様式１、２、３、６、については、原本を PDF 化したもの（ただし、フルカラ-、300ｄｐｉ以上に限る）を下記アドレスに送信する。
（２）申込書類
①引率・監督の特例報告書（様式１）※他校に監督を依頼する学校のみ
②代理監督委任状（様式２）※他校に監督を依頼する学校のみ
③参加申込書（様式３）
④種目別出場選手一覧表（様式４）
⑤参加申込集計表（様式５）
⑥参加料等申込書（様式６）
※　すべて電子メ-ルでの提出（原本は各県専門部委員長が保管する。）

【申込先】
〒965-0003　福島県会津若松市一箕町大字八幡字堰下 70 番地
会津若松市立一箕中学校内
第 63 回東北中学校スキー大会事務局（担当：佐藤　雅彦）
℡0242-22-2113
E-mail: satou.masahiko@fcs.ed.jp
大会 HP：https://sites.google.com/view/zenaizucyutairen/

**15　諸会議**　（１）第１回組織委員会　日時：令和８年 10 月 21 日（水）時刻 14：00
会場：会津若松市立一箕中学校
〒965-0003　福島県会津若松市一箕町大字八幡字堰下 70 番地
℡0242-22-2113
第２回組織委員会　日時：令和９年１月 22 日（金）時刻 10：00
会場：金山町立金山中学校
〒968-0011　福島県大沼郡金山町川口谷地 400
TEL 0241-54-2337
（２）抽選会　日時：令和８年 10 月 21 日（水）組織委員会終了後
会場：会津若松市立一箕中学校
〒965-0003　福島県会津若松市一箕町大字八幡字堰下 70 番地
℡0242-22-2113
（３）監督会議会場　日時：令和９年１月 22 日（金）13：00～
会場：フェアリーランドかねやまスキー場（アルペン）
伊南クロスカントリーコース（クロスカントリー）

**16　宿泊**　　宿泊要項については、別紙とする。大会出場者（引率・監督・コーチ・選手）の宿泊については、必ず宿泊要項にある指定業者を通して申し込むこと。

**17　その他**　（１）大会期間中の負傷・疾病については、応急処置のみ実施する。大会参加者は、資格確認書の写し、またはマイナポータルから印刷した被保険者資格情報を持参することが望ましい。

（２）申込に使用する漢字は原則として常用漢字・人名用漢字とし、スタートリスト掲載も同様とする。ただし、それ以外の漢字の使用を特に希望する場合は実行委員会へ相談すること。

（３）東北中学校体育連盟では申込書に記載する、選手氏名・学校名・学年等の情報は本大会スタートリストへ掲載し広く公表するとともに、大会結果集約に利用する。また、成績については報道発表並びにホームページに掲載する。申込書に記載する情報の利用について同意が得られない等、事情がある場合は各県中学校体育連盟を通して東北中学校体育連盟及び開催県実行委員会と連絡を取り、適切に対処する。特に申し出がない場合は上記内容を承諾したものとする。

（４）観戦者における競技会場内、又は応援席や駐車場等、会場周辺の事故、破損等については、大会主催者や施設管理者は一切責任を負わない。一切の事故は自己責任であることを理解した上で観戦するものとする。

※「会場周辺の事故」には、競技中の用具が車や人に直撃した場合や、風や雪、雷等、天候の影響で起こった場合も含む。

（５）大会参加者（選手・役員）以外の観客（来場者）についての取り扱いは、全会津中体連ＨＰに随時更新していく。

（６）不測の事態に備えて任意の傷害保険に加入していることが望ましい。

（７）コースの開放時間や場所、リフトの料金、販売場所、時間等については、全会津中体連ＨＰに随時更新していく。

（８）自然災害等により、緊急な対応が想定される場合の連絡手段は、全会津中体連ＨＰを用いて行う。

**18　連絡先**　大会全般について（申込先）

アルペン・クロスカントリー競技事務局
〒965-0003　福島県会津若松市一箕町大字八幡字堰下 70 番地
会津若松市立一箕中学校内
東北中学校スキー大会事務局（担当：佐藤　雅彦）
℡:0242-22-2113
E-mail：satou.masahiko@fcs.ed.jp
大会 HP：https://sites.google.com/view/zenaizucyutairen/

※問合わせの際は、出場するチームや保護者が個々に大会事務局に連絡をするのではなく、必ず各県スキー専門部委員長を通して行うこと。